

④排水処理対策

7) 雨水処理

- (7) 供用後の排水流末処理施設を設定するための降雨は、50年確率降雨を対象とする。
- (1) 雨水の排水処理方法として、浸透方式を原則とする。ただし、トムル層を基岩とする難透水性地盤については、雨水流出量を調節したのち河川へ排水するものとする。

1) 排水処理

ターミナル施設の排水は、浄化槽で処理し、一部を中水利用として再利用を図り、それ以外を河川へ排水する。

⑤緑化

切土・盛土部、着陸帯等の緑化計画としては、環境への影響を考慮して可能な限り現地の植物を利用することを予定している。

(4) 工事工程

想定している工事工程は、表-2.2(4)に示すとおりである。

表-2.2(4) 工事工程

項目	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	7年次
土木工事	用地造成 等						
				舗装工事、道路駐車場 等			
照明工事							
建築工事							

注. 上記工程は現時点における設定であり、実施の際には変更されることがあり得る。